



教育活動に関する保護者アンケート結果

校長 酒川 敬史

保護者の皆様を対象として実施いたしました、令和6年度の「教育活動に関するアンケート」の回答集計が終了しましたので、結果を公表いたします。皆様から頂きました回答、ご意見を踏まえまして、今後一層の教育活動の充実に努めてまいります。

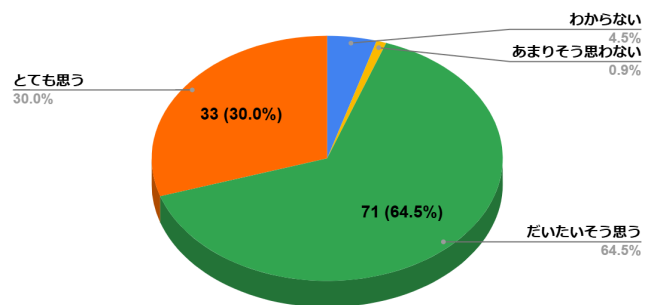
アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

■ わからない ■ まったく思わない ■ あまりそう思わない ■ だいたいそう思う ■ とても思う

1 学校は、児童が理解を深められるような学習指導を行うよう努めている。

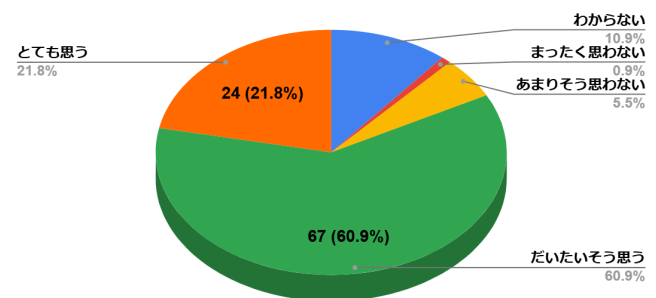
肯定的な意見が94.5%と、多くの保護者の方にご賛同いただきました。

本校では学習指導要領の理念である「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に校内研究を通じて取り組んでいます。今後も、全教員で指導法や手立てを共有し、日々の授業で実践していきます。



2 学校は、個別の課題やICTの機能等を活用し、個々の児童に応じた学習指導を行うよう努めている。

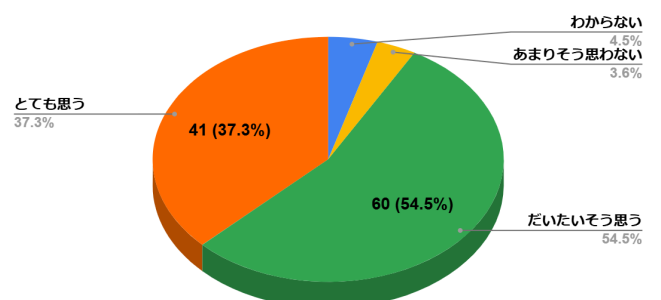
肯定的な意見は82.7%となっていますが、昨年度の67.3%から15.4ポイント上がっています。本校の、個々の児童に応じた学習指導への取組が保護者の皆様にも浸透してきた結果だと考えます。引き続き、ICT機器等も活用しながら、一人一人の学習進度を把握し、個々の理解や進度に応じた指導を継続していきます。



3 学校は、道徳の授業や各教育活動を通じて、児童の豊かな心や道徳性の涵養に努めている。

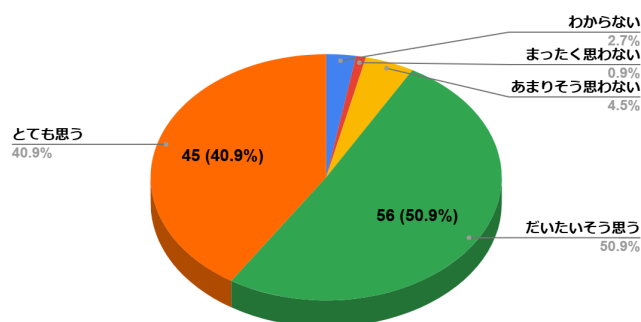
肯定的な意見が91.8%と、多くの保護者の方にご賛同いただきました。

特別の教科 道徳の授業の充実を始め、毎月行われるあいさつ運動等、授業や各種学校行事における取組の成果だと考えられます。児童同士、教職員と児童の豊かな関わりを一層深め、豊かな心の育成に努めてまいります。



4 学校は、体育の授業や体力向上の取組（運動会、長縄・短縄月間等）を通して、児童が運動に親しむよう努めている。

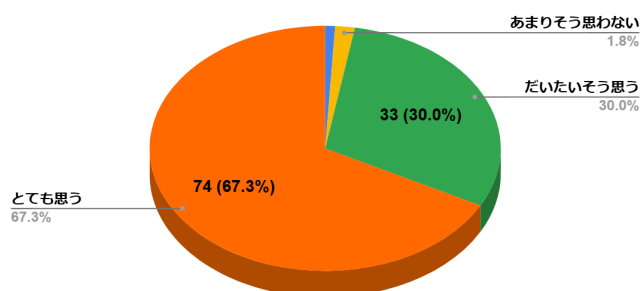
肯定的な意見を91.8%いただいておりますが、昨年度より1.8%ポイント下がっています。改築工事のため、体育の授業や休み時間の外遊びに大きな影響が出ていることは事実です。限られた施設環境の中で最大限の工夫を検討し、体力向上の取組に努めてまいります。



5 学校は、学校行事や文化・芸術に関するイベント、様々なゲストティーチャーを招いて行う授業等を実施することを通じて、豊かな「体験の場」を創るよう努めている。

肯定的な意見が97.3%と、非常に多くの保護者の方にご賛同いただきました。

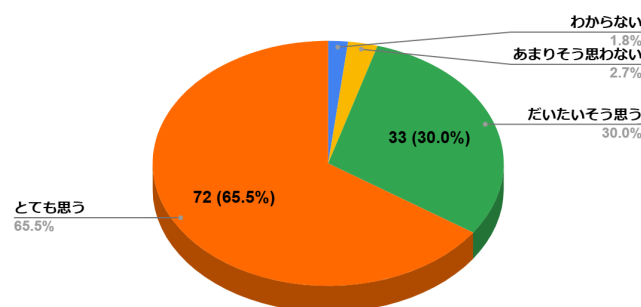
今年度はゲストティーチャーによる授業を保護者に公開することで、昨年度の95.7%よりも更に高い評価が得られたものと考えられます。今後も、ゲストティーチャーを招いた授業を積極的に実施し、豊かな体験の場を創れるよう努めていきます。



6 学校は全校遠足や縦割り班活動、旭丘フェスティバル等を通して、児童の豊かな「関わりの場」を創るよう努めている。

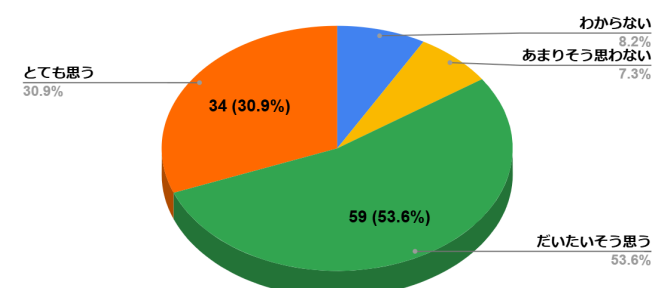
肯定的な意見が95.5%と、多くの保護者の方にご賛同いただきました。

縦割り班で行う全校遠足等は子供たちも毎年楽しみにしており、絶好の交流の機会と捉えています。また、本校では、異学年交流のみならず、通常の学級と特別支援学級の児童の交流を行うことで、インクルーシブな社会の在り方や望ましい関わり方を学ばせています。



7 学校は、タブレットパソコンを積極的に活用している。

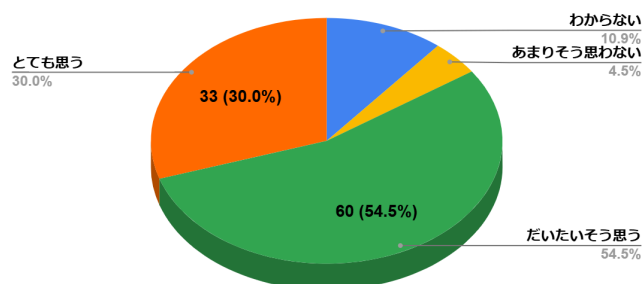
肯定的な意見は84.5%ですが、昨年度の59.6%から24.9ポイント上がっています。今年度は、ICT活用推進教員を中心に、タブレット活用週間を教員に義務付け、積極的にタブレットを活用した学習を取り入れてきました。また、児童への諸連絡をタブレットで行うことにしたことにより、家庭でタブレットを開く機会が増えたことも要因の一つだと考えられます。ご家庭でのご協力を引き続きお願いいたします。



8 学校は、児童の人権に配慮し、受容・傾聴・共感による指導を行うよう努めている。

肯定的な意見は84.5%で、昨年度の85.8%より1.3ポイント低い結果となりました。「わからない」と回答したご家庭も10.9%と他の項目に比べ多い傾向です。

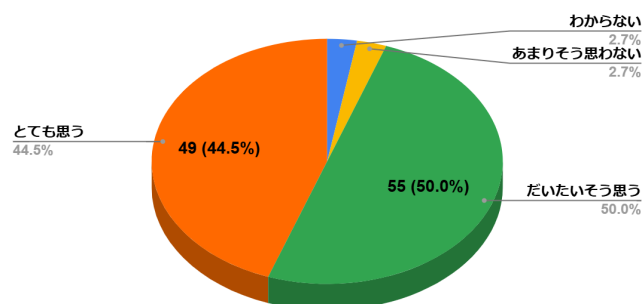
本校では、全教職員がカウンセリングマインド（受容・傾聴・共感）をもって児童に接するよう努めています。今後も、児童一人一人の心情や課題に寄り添い、指導・支援を行ってまいります。



9 学校は、保護者の皆様の連絡や相談に対し、迅速に、真摯に対応するよう努めている。

肯定的な意見が94.5%と、昨年度の90.8%よりもさらに改善されています。

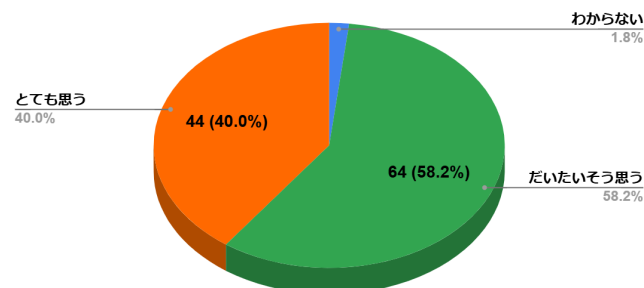
今後も、学校はすべての保護者の思いに可能な限り寄り添い、連絡や相談に迅速に対応するように努めてまいります。お困りのこと等がございましたら、学級担任や相談員、管理職にご遠慮なくご相談ください。



10 学校は、各種行事や学校公開、学校だより等の配布物およびホームページを通じて、教育活動の広報に努めている。

肯定的な意見が98.2%と、昨年度の95.8%よりもさらに高いご支持をいただきました。

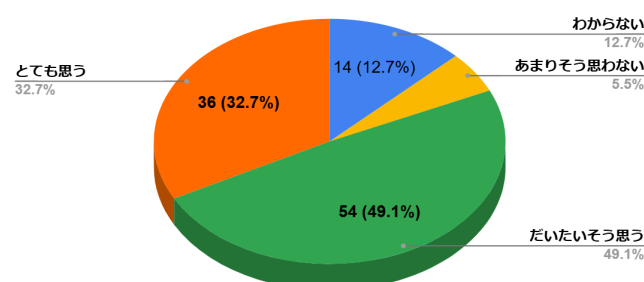
今年度は、土曜授業公開が8回から4回に減ってしまいましたが、イベントごとの授業公開やSigfyによる情報発信により保護者の方のご理解を得られたのではないかと考えます。HPによる日常の情報発信も引き続き積極的に行ってまいります。



11 学校は、建て替え工事によって施設状況が変わる中、教育活動がスムーズに行われるよう工夫している。

肯定的な意見は81.8%で、昨年度の82.2%より0.4ポイント低い結果となりました。「わからない」と回答したご家庭も12.7%と11項目の中で一番多く見られました。

令和7年度の12月には新校舎への引っ越しがあります。子供たちには不便な思いをさせますが、限られた環境の中で、教育活動がよりスムーズに行われるよう努めてまいります。



回答結果の平均と考察

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全学年	3.1	2.8	3.2	3.2	3.6	3.5	2.9	2.9	3.3	3.3	2.8

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。3ポイントを下回った項目が4項目ありました。以下に代表的な意見と今後の方針についてお示します。

3ポイント未満の問い	「あまりそう思わない」「全く思わない」の理由と今後の対応
2 学校は、個別の課題やICTの機能等を活用し、個々の児童に応じた学習指導を行うよう努めている。	・時間割の確認だけにパソコンを開いたり持ち歩いたりするのでは、あまりICT活用の便利さを感じられないと思います。調べ学習やcanvaの活用は楽しんでいるようなので、日々のそうした機会を増やせたらよいのかもしれません。しかし、iPadなどの軽いタブレットでないと、重くて面倒な気持ちが勝ってしまい、便利さや必要性を感じるどころまでいかないと思います。 →ICT教材・教具の活用についてのご意見でした。今年度より、2年生以上は連絡帳を使わず、タブレットを活用して時間割・持ち物等の連絡を行っています。また、家庭学習においてもICT機能を活用した課題を出すとともに、調べ学習や「ドリルパーク」等アプリの一層の活用を促進しています。授業においては、ICT機器等を活用した個別最適な学習指導を積極的に展開し、一人一人の学習進度を把握しながら、個々の理解や進度に応じた学びを継続していきます。引き続き、「よさ」や「便利さ」を実感できる活用方法を模索していきます。
7 学校は、タブレットパソコンを積極的に活用している。	・1年生としてはタブレットに頼りすぎている現状が程よい使用頻度ではないかと思いました。 ・タブレットパソコンの利用については評価は低めにさせていただきましたが、人的リソースなどを考えると致し方ない事だと思えます。ただ、年を重ねるにつれ大人も子供も慣れてきていると思いますので、引き続き無理のない範囲で進めていただければと思います。 →昨年度に比べ、教員、児童共にタブレットの活用頻度が大幅に上がりました。校内の取組として、タブレット活用週間（2週間重点的にタブレットを活用する週間）を設定し、積極的にタブレットを活用した学習を取り入れました。それ以外の期間でも、週に4回以上、タブレットを活用した学習を行うよう努めています。児童も操作に慣れ、積極的に活用するようになりました。今後もタブレット活用を促進する取組を検討していきます。
8 学校は、児童の人権に配慮し、受容・傾聴・共感による指導を行うよう努めている。	・子供達には、入学式の日から、継続的に人権教育を行っていただきたいです。人権尊重できる人間に育ってこそ、世界に誇れる日本人になるのだと思います。 →特別の教科 道徳や特別活動、学校行事等あらゆる教育活動の中で、人権に配慮した教育活動を行っています。今後も、人権感覚を高くもち、「力による指導」を根絶し、カウンセリングマインド（受容・傾聴・共感）に基づく指導を行ってまいります。
11 学校は、建て替え工事によって施設状況が変わる中、教育活動がスムーズに行われるよう工夫している。	・校庭の制限は工事計画で調整出来なかったのでしょうか。 →学校、教育委員会、工事業者による定例会議を毎月1回開催しています。その中で、工期の調整や学校行事に伴う工事の一時停止など学校からの要望を伝えているところです。工事期間中は児童を始め、地域の校庭・体育館開放等でも、皆様に大変ご不便をおかけしておりますが、何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。